

■地域みんなの鉄道



長良川鉄道は、通勤・通学をはじめ、買物や通院などさまざまな目的の人々に、日常の交通手段として利用されているほか、岐阜や名古屋、東濃方面などから大勢の観光客が利用し、年間約105万人（平成18年度実績）の乗客を移送しています。

また、「地域のみんなの鉄道である」というマイルール意識に基づき、沿線の住民の皆さんが駅舎の清掃や沿線の草刈り作業などを行い、側面的に支援をしています。

長良川鉄道を利用される人や運転手さんにインタビューをしました。



高齢者

- ・「わたしは加茂野町に住んでいますが、長良川鉄道で美濃太田駅まで来て、買い物や病院へ行っています」
- ・「蜂屋町からあい愛バスで太田へ出てきて、長良川鉄道で温泉へ行くのが楽しみです」
- ・「わたしたちのような高齢者は、車を運転しないから、列車があるとありがたいですね」
- ・「運転手さんも車掌さんもいい人たちです。これからも安全運転をお願いします」



高校生

美濃加茂高等学校の宮脇悠希さん（写真左・3年生）と梅村有砂さん（写真右・1年生）は、長良川鉄道を利用して高校に通学しています。

「車内では友達とおしゃべりをしたり、勉強をしたりしています。通学時間などは、非常に混むので、車両を増やしたり、本数を増やしたりしてほしいです」と話してくれました。



旅人

「瑞浪の陶芸サークルの仲間3人で、郡上八幡へ1泊で観光に行くところです。普段は車ですが、のんびり旅もいいかなあと思って、初めて長良川鉄道に乗りました。明日は、子宝温泉へ寄ってくるつもりです。駅にくっついている温泉なので、便利ですね。

列車の旅は、スローライフを楽しむぜいたくな時間かもしれませんね」



沿線住民

「木野健寿会では、加茂野駅の草刈り、花壇の手入れなどを行っています。加茂野駅は、長良川鉄道になる前の国鉄のころから使っていましたよ。

こうやって駅をきれいにしていると、健康が保てるし、駅を利用している人たちにも喜ばれるし。

気持ち良く長良川鉄道に乗ってもらえると本当に嬉しいね」

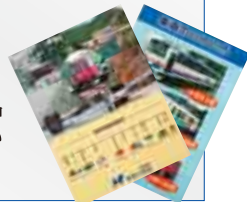


プレゼントのお知らせ

美濃加茂市長良川鉄道協力会では、「長良川鉄道特製下敷き（A4サイズ）」を5人にプレゼントします。ご希望の人は、官製はがきに、郵便番号、住所、氏名を記入の上、〒505-8606 太田町3431-1 地域振興課「長良川鉄道プレゼント」担当あてにお送りください。

◇申込み 8月15日（水）必着

※応募者多数の場合は抽選とし、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます



長良川鉄道 運転手

長良川鉄道助役の酒向久さん（三和町）は、運転手になって18年のベテランです。

「地域のみなさんをはじめ、県内外からの観光客やビジネスの人たちにも大勢ご利用いただいています。みなさんに安心して乗っていただくため、安全運行には十分注意しますので、よろしくお願いします」と話してくれました。

